佐賀女子短期大学付属　ひしのみこども園

ひしのみだより

令和３年度　第９号
令和４年１月１１日発行
発行責任者　今泉　弘

ひしのみこども園ホームページは https://hishinomi.asahigakuen.ac.jp/
検索キーワードは「ひしのみこども園」「ひしのみブログ」など。
特に「ひしのみブログ」をご覧ください。子どもたちが元気いっぱいです。

あけましておめでとうございます

本年も子どもたち、そしてご家族の皆様にとって素晴らしい一年となりますことを職員一同心からお祈り申し上げます。

ひしのみこども園では、１０１名の子どもたちと２９名の職員で、希望と夢が詰まった新春を迎えました。どうぞ本年もこれまで同様にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

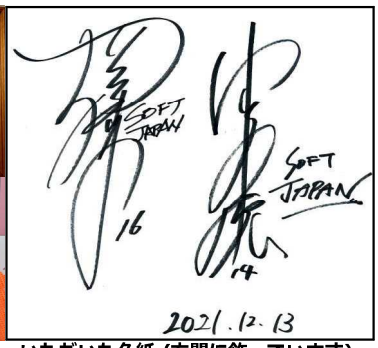
三学期は、一年間の大切な締めくくりの学期となります。コロナウィルス感染症予防に努めながら、これから進級や小学校入学に向けて、一人一人の夢と期待に寄り添いながら実りある学期になりますように、充実した日々を重ねていきたいと思います。よろしくお願いします。

【今年の干支は？】 ２０２２年の「壬寅（みずのえとら）」の特徴は？

2022年は十干が「壬（みずのえ）」、十二支が「寅」の年にあたるので、干支は「壬寅（みずのえとら）」です。「壬」の意味は、土の下で芽が膨んで土がぐんと盛り上がっている様子。「寅」は、厳しい冬から暖かくなり虫たちが動き出し、春の胎動を感じるという意味だそうです。つまり「壬寅」は厳しい冬を越え、芽吹き始め、新しい成長の始まりというイメージです。このことから、2022年はいよいよ厳しい冬を超え、新たな成長に向けて動き出すステージということでしょうか。

子どもたちもすくすくと大きくなり、子どもの成長を感じ、新たなすばらしい発見や喜びもあることでしょう。今年も保護者のみなさんにとって良い年になると思います。

12月13日（月）藤田倭選手・内藤実穂選手旭学園栄誉賞贈呈及び凱旋帰校！！



藤田選手と内藤選手　いただいた色紙（玄関に飾っています）

東京五輪オリンピックソフトボールで金メダルを獲得した藤田選手、内藤選手（旭学園女子高卒業）が県スポーツ賞栄誉賞の授賞に合わせて帰佐され、佐賀女子高の体育館で栄誉賞の贈呈及び凱旋帰校講演会がありました。

その際、ひしのみこども園の園児のみなさんにとサイン色紙をいただきました。また、「周りの人を大切に」「日々を大切に」とエールをいただきました。ありがとうございました。

［※ひしのみだより９月号（R3.9.1発行）参照］

12月10日（金）“おもちつき”、12月15日（水）“クリスマス会”　※「ひしのみブログ」参照

12月10日はもちつき。“日本の伝統行事を味わう”を大きな目的として、餅つき体験やついたお餅をいただきました。ひしのみの会の役員さん、お疲れ様でした。子どもたちも餅つき体験ができたり、お餅を食べたり等とっても満足していましたよ。

また、15日は“クリスマス会”でした。まず、12月生まれのお友だちの誕生日をお祝いし、そしてクリスマス会。サンタさんからはプレゼントをもらったり、先生からは手品の贈り物があったりと子どもたちはしっかりと楽しむことができました。